

低入札価格調査の実施概要

工事名：九州沖縄農業研究センター（筑後）第3調査室外建具改修工事

調査を実施した業者名：株式会社 麻生工務店

住 所：福岡県久留米市津福本町2 1 9

項 目	内 容
1 その価格により入札した理由	<p>(株)麻生工務店から入札価格の内訳書の提出を求め、予定価格の積算内訳との比較検討を行ったところ、入札価格は予定価格の 57.37 %、調査基準価格の 100 / 105 の額の 67.50 %であった。(直接工事費の対予定価格比 68.02 %)</p> <p>予定価格から大きく減になっている「仮設工事」、「建具改修工事」及び「諸経費」の項目について、事情を聴取したところ、</p> <ul style="list-style-type: none">① 仮設工事は、足場材、仮設材は手持ちがあり、かつ自社直工で行えるため、経費が節減できる。② 建具改修工事は、協力会社の山田工業(株)において製作し、取付ができるため、経費が節減できる。③ 諸経費は、最近の建設業界の厳しい状況から日頃よりコスト削減に努め、経営努力を行っている。 <p>との事であり、それらのことによって施工内容に影響を及ぼすことはないと判断される。</p>
2 契約対象工事附近における手持工事の状況	<p>現在の手持ち工事（対象工事現場付近）について、福岡国税局等、国等の機関からの受注があり、施工能力に問題はない。</p>
3 契約対象工事に関連する手持工事の状況	<p>該当無し</p>
4 契約対象工事箇所と入札者の事業所、倉庫等との関連（地理的条件）	<p>倉庫等がある浮羽支店からは車で 75 分（約 38km）程度かかるが、着工・竣工時の仮設材運搬だけである。また、本社からは車で 20 分（約 10km）程度であり、現場対応に問題はない。</p>
5 手持資材の状況	<p>仮設間仕切りに使用する石膏ボード等の仮設材の手持ちがあり、仮設工事費の経費が縮減できる。</p>

項 目	内 容
6 資材購入先及び購入先と入札者との関係	建具等においては、製作から取付まで行える協力会社（山田工業(株)：久留米市）があり、コストが大幅に縮減できるとの事である。
7 手持機械数の状況	ユニック車も所有しており、積載、運搬等の経費も削減できるとの事である。
8 労務者の具体的供給見通し	仮設工事については、自社直工で行えるためコストが縮減できるとの事である。また、建具工事においては、協力会社より確保することができるとの事である。
9 過去に施工した公共工事名及び発注者	福岡県、うきは市、福岡国税局等発注工事の実績があり、施工能力については十分と認められる。
10 経営内容	H20.8.1～H21.7.31での決算では、3年ぶりの約1,000万円の当期純損失であるが、過去3カ年の平均売上高は約36,000万円と高く、安定していることから問題ないと判断される。
11 上記9の公共工事の成績の状況	添付資料にある「工事成績評定通知書」において、福岡県、久留米高専等発注工事の工事成績について高い得点を得ており、特に問題となる点はない。
12 経営状況	西日本建設業保証（株）福岡支店へ確認したところ、経営状況に問題はないとの回答を得た。
13 信用状態	国交省ホームページにある「建設業者の不正行為等に関する情報交換コラボレーションシステム」により、国交省九州地方整備局及び福岡県が監督処分庁となった案件を検索した結果、(株)麻生工務店の該当はない。
14 その他の必要な事項	過去において、公立高校等の建具改修工事を請け負っており、施工能力は十分と判断される。
15 上記1から14までの内容による調査検討結果	本工事契約について、契約の内容に適合した履行がされないおそれがあるとは認められない。